



盛岡市プレスリリース

～世界を舞台に輝きつづける観光のまち盛岡～

令和7年9月4日
交流推進部観光課

市政記者クラブ加盟社 各位

盛岡市観光文化交流センター開催事業について

このことについて、次のとおり開催いたしますので、周知等について御協力賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

記

【催事名】 おでって芸能館 vol. 60 「一戸の山伏神楽 高屋敷神楽」

【開催日】 令和7年9月20日（土曜日） 14時から

【対 象】 150名

【開催場所】 盛岡市観光文化交流センター おでってホール
（中ノ橋通一丁目 プラザおでって3階）

【内 容】 「一戸の山伏神楽」として県の無形民俗文化財指定された保持団体の一つ。一戸町に伝わる民俗芸能「高屋敷神楽」の演舞です。

【申 込】 必要。
一般：前売 1,500円（税込）、当日 2,000円（税込）
中学生以下：前売 1,000円（税込）、当日 1,500円（税込）
プラザおでって2階観光文化情報プラザまたは応募フォームにて予約受付中。

【その他】 詳しくは盛岡観光コンベンション協会ホームページ参照。
(<https://hellomorioka.jp/culture-topics/13380/>)



←応募フォームQR

【問合せ先】

交流推進部観光課観光企画係
担当：滝村（たきむら）
電話：019-626-7539

一戸の山伏神楽

高屋敷神楽

2025
9/20 土

14:00 開演
(開場は30分前)

おでってホール

盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって3階

全席自由

一般

前売 1,500 円 当日 2,000 円 (税込)

中学生以下

前売 1,000 円 当日 1,500 円 (税込)

**ネット
事前予約**

右図の2次元コードから
ご予約ください
※代金は当日(現金払い)



**前売券
販売窓口**

プラザおでって2階 観光文化情報プラザ
受付時間: 9:00-18:00
休館日: 毎月第2火曜日

出演
高屋敷神楽保存会

たかやしきかぐら 高屋敷神楽

高屋敷神楽は小鳥谷村を霞（縄張り）としていた三明院から始まったと言われています。小鳥谷村上女鹿沢の三明院は山伏の修験堂で、山伏は地域の杜に付随する行事を執り行い住民の病氣、怪我などの災いを呪術により追い払うなど地域住民の生活と深く結びついていきました。

神楽は山伏の大事な仕事一つでしたが、江戸時代の終わり頃になると山伏の力は衰え初め、12人必要といわれる神楽の一座を率いることが出来なくなり、山伏は周辺の村人に神楽を教え、一般の人たちによって行われるようになりました。

明治時代になり政府が神仏混淆を禁止すると、神仏両方の力を持つ山伏は神職か僧侶になることに迫られ、このとき多くの山伏は神職を選択しています。中には山伏を続けた者もありますが、その勢いは急激に衰えてしまいました。

上女鹿沢「三明院」も神楽を主催する力がなくなり、三明院に近い高屋敷の村人に伝えられたと考えられています。これが高屋敷神楽の始まりで、三明院発祥の神楽は更に周辺の村々に広められました。

一戸町小鳥谷高屋敷、約35戸の集落で会員は20名で、小中学生への伝承活動にも力を入れています。

平成24年 一戸の山伏神楽 岩手県指定無形民俗文化財登録
令和6年11月 全国民俗芸能大会出演

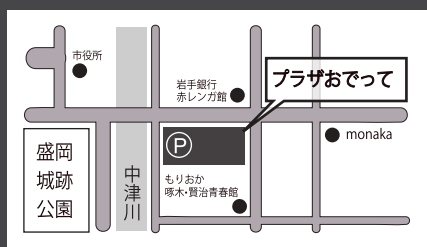


プラザおでっでは25周年を迎えました！

プラザおでっ

〒020-0871
盛岡市中ノ橋通一丁目1-10

【休館日】
・毎月第2火曜日
・年末年始



イベントの最新情報はこちらから！



HP



X(旧Twitter)



Facebook